

環境省等による航空機騒音に係る現地視察について

昨年環境省への要望活動において、環境省職員から夜間航空機騒音や睡眠妨害については様々なご意見があるという実情を踏まえ、現地視察をしたい旨のお話をいただいた。このことを踏まえ本年2月に現地視察を実施し、今後も緊密に情報を共有していくことを確認したことから、先月20日に再度、本市の航空機騒音の実態を把握するための現地視察及び意見交換会を実施した。

【日時】

令和8年8月20日(木)午後1時～午後5時(意見交換会含む)

【参加者】

環境省 水・大気環境局環境管理課	:2名
水・大気環境局モビリティ環境対策課	:2名
国土交通省航空局航空ネットワーク部首都圏空港課	:3名
国土交通省成田空港事務所地域調整課	:3名
成田国際空港(株)地域共生部	:5名
成田空港騒音対策地域連絡協議会	:16名
成田市空港部	:4名

【視察場所】(①～⑥の順に視察を実施)

各地区において、市から地域の概要や航空機騒音の発生状況等について説明するとともに、実際の航空機騒音の大きさを確認した。

- ① 久住地区:土室区(久住パークゴルフ場駐車場)
- ② 中郷地区:東和泉区(東和泉共同利用施設前)
- ③ 下総地区:西大須賀区(西大須賀共同利用施設駐車場)
- ④ 豊住地区:安西区(安西共同利用施設駐車場)
- ⑤ 久住地区:荒海区(荒海共生プラザ駐車場及び施設内)
- ⑥ 遠山地区:大清水区(遠山中学校駐車場)



【意見交換会について】

成田空港騒音対策地域連絡協議会の各部会より、夜間早朝における航空機騒音の実状を報告するなど意見交換を行った。

環境省からは「夜間騒音評価指標については、海外においてどのような指標を適用しているかなど、動向を注視している。また、夜間騒音の評価指標がどのようなものが、適当なのかについても専門家などと意見交換を実施している。」との回答があった。

また、市と環境省において、今後も緊密に情報共有していくことを確認した。